

教科名		保健体育		科目名	体育	履修学年	中学・ <u>高校</u>	3 年		全 組	
単位数		1 単位		使用教科書 補助教材等		ステップアップ高校体育 2023 （大修館）					
担当者		内村理紗子・ 余語哲匡・ 山崎淳美・ 松本萌									
学習目標		体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （１） 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。 （２） 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 （３） 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。									
評価方法											
評価観点		知識・技能				思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む姿勢		
評価規準		運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。				生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。			生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。		
各観点の授業内 評価方法等		実技テスト・試合の実践・審判などの試合運営				レポート 練習中のサポート・試合でのペアへの配慮			授業態度・レポート		
学期末の 各観点比率(%)		50%				30%			20%		
授業計画											
学 期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等							時 間 数	評 価 区 分 1	評 価 区 分 2
1	4	・ テニス ①ボールコントロール・ラケット操作							10	1 学 期 期 末 考 査	
	5	②サーブ ③実技テスト ④グラウンドストローク（バック・フォア）									
		6	⑤簡易ゲーム ⑥ボレー ⑦ダブルスのポジションと役割								
	7		⑧ダブルスゲーム （雨天時 卓球）								
		8									
	2		9	・ 卓球 ①ボールコントロール・ラケット操作							
10		②ストローク（バック・フォア） ③サーブ ④シングルスゲーム（リーグ戦）									
		11	⑤ダブルスゲーム								
12											
		3	1	・ ニュースポーツ							3
2											
3											

教科名		保健体育	科目名	体育	履修学年	中学 高校	3 年	全	組
単位数		2単位	使用教科書 補助教材等		ステップアップ 高校体育 2022 （ 大修館）				
担当者		福嶋 葉子 松本 萌							
学習目標		体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （ 1） 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。 （ 2） 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 （ 3） 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。							
評価方法									
評価観点		知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む姿勢			
評価規準		運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。		生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。		生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。			
各観点の授業内 評価方法等		実技テスト		実技テスト、レポート、振り返りシート		振り返りシート、授業態度			
学期末の 各観点比率(%)		60%		20%		20%			
授業計画									
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等					時間数	評価区分1	評価区分2
1	4	体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、 20mシャトルラン、50m走、立ち幅跳び、ハンドボール投げ 体育祭練習 リレー、学年種目等 ダンス ・ 学年全体ダンス作成 ・ 創作部分の練習 ・ 波の部分の練習 ・ 体育祭 発表 ・ 実技テスト バドミントン ・ 各技の復習 （ サーブ、クリア、ドライブ、ドロップ、ヘアピン） ・ 個人戦（ ハーフコート 、総当たり） ・ 団体戦（ シングル・ダブルス） ・ 実技テスト					20	実技テストなど	
	5								
	6								
	7								
	8								
2	9	ソフトボール ・ ルール説明 ・ 基本練習 スローイング（ オーバースロー、サイドスロー） キャッチング（ ゴロ、フライ） バッティング（ グリップの持ち方、打席の立ち方、打ち方） ピッチング（ スリング、ウィンドミル） ・ ゲーム ・ 実技テスト					22	実技テストなど	
	10								
	11								
	12								
3	1	球技選択 球技の中から選択し、ゲームを中心に実施する。					10	実技テストなど	
	2								
	3								

教科名		保健体育	科目名	体育	履修学年	中学 <u>高校</u>	3 年	全	組
単位数		2単位	使用教科書 補助教材等	ステップアップ高校体育 2023 （大修館）					
担当者		齊藤 周 山崎 淳美 高木 純 余語 哲匡							
学習目標		体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （1） 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。 （2） 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 （3） 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。							
評価方法									
評価観点		知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む姿勢			
評価規準		運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。		生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。		生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。			
各観点の授業内 評価方法等		実技テスト		実技テスト、レポート、振り返りシート		振り返りシート、授業態度			
学期末の 各観点比率(%)		60%		20%		20%			
授業計画									
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等					時間数	評価区分1	評価区分2
1	4	体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、 20mシャトルラン、50m走、立ち幅跳び、ハンドボール投げ 体育祭練習 リレー、学年種目等 ソフトボール 技術練習 ・スローイング(オーバー・サイド・アンダー) ・バッティング(フォーム・スイング) ・ピッチング ・捕球と送球(内野ゴロ・外野フライ) ゲーム 実技試験					20	実技テストなど	
	5								
	6								
	7								
	8								
2	9	バドミントン ・ストロークの技術練習 1.オーバーヘッドストローク 2.サイドアームストローク 3.アンダーハンドストローク 4.クリアー 5.ドロップ 6.スマッシュ 7.ドライブ 8.プッシュ 9.ヘアピン ・サービスの技術練習 ・ルール説明(シングルス・ダブルス) ・ゲーム ・実技試験					22	実技テストなど	
	10								
	11								
	12								
3	1	球技選択 球技の中から選択し、ゲームを中心に実施する。					10	実技テストなど	
	2								
	3								